2022年 プログラム近況報告 ルワンダ グウィザ地域開発プログラム



この子を救う。未来を救う。

地域を代表し、皆さまに感謝いたします



日頃よりチャイルドや地域の子 どもたちにお心を寄せていただ き、ありがとうございます。皆 さまのご支援によって人々の生 活は改善され、子どもたちは明 るい未来に向かって歩き出して います。



エドワード・ムホラナ グウィザ 地域開発プログラムマネー ジャー

760

地域の保護者760人が、体罰をしない子どもの権利を尊重した子育て方法を学び、子どもたちを虐待から守れるようになりました。

2, 191

地域の子どもたち2,191人が、学校で清潔な水を使えるようになり、汚れた水を飲んで病気になる子どもが減っています。

ルワンダ: 日本 出典: 国連開発計画 (UNDP) 2020年

平均就学年数





1日1.90米ドル未満で 暮らす人の割合





55.5% 0.7%

1,000人あたりの18歳 未満の女性の出生数



6

39.1

3.8





「以前学校には手を洗う場所がなかったので、手は汚れたままでした。色々な病気にもかかりやすかったです。でもつではワールド・ビジョンが作ってくれた手洗い場があるので、いつでも手をきれいに洗うことができます」

ディバインちゃん、12歳 (手 を洗っている女の子)

7,916

地域住民7,916人が貯蓄グループに参加し、積極的に活動しています。将来にわたって子どもたちの生活を支えらることにつながっています。

4, 742

1~3年生の子どもたち4,742人が 識字プログラムに参加し、読み 書き能力が向上しました。

えていきます

2009 2022 2026 開 支援卒業準備期 準備期 第1期 第2期 第3期 7 始 予 地域との関係構 土台やしくみを 知識・技術を身 評価・見直しを 支援の終了を意 定 につける活動を 識し、活動が持 続できるよう整 築やニーズ調 作ります しつつ活動を進 査、計画策定を します めます

支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、 変更される場合があります。

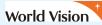
「ぼくたちは今、仲良く暮らして います」



「ぼくの家は、ひどい状態でした」と語るのは、両親、5人のきょうだいと暮らすギルバートくん(14歳、写真中央)です。「あまりにも貧しかったため、両親はいつも言い争っていて、そのうちどちらかがもう一方を傷つけてしまうのではないかと不安になるほどでした」

チャイルド・スポンサーの皆さまのご支援によって、ギルバートくんの両親は安全で愛情のある家庭環境を作るための研修に参加することができました。そこでは、家族との関係改善の方法や、前向きな子育てを実践する方法等を学びました。

ギルバートくんは言います。「両親はお互いに謝って、お互いを許すことができました。今では言い争いもなくなり、家族全員が助け合って、穏やかに仲良く暮らしています。ぼくもきょうだいたちも、大切にされ、安全だと感じています。これからもぼくたちは、家族として、人生を前向きに過ごしていきたいです」



支援により、チャイルドと家族の生活に 大きな変化がもたらされています

ルワンダ グウィザ地域開発プログラム (RWA-190768)

2021年度(2020年10月1日~2021年9月30日)

会計報告

プログラム支援額 (単位:円) チャイルド・スポンサーシップ当期支援額 63,197,820 前期からの繰越額 225,443 プログラム支援額合計 63,423,263

ブロクラム支出額	
保健水衛生プロジェクト	21,279,318
レジリエンス・食料と栄養の安全保障プロジェクト	20,526,521
教育・ライフスキルプロジェクト	13,745,774
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	7,777,023
プログラム支出額合計	63,328,636
次其所噪赴熔頁	94,627

活動内容

(保健水衛生プロジェクト

- 出産年齢の女性に対する、子どもの栄養を考慮 した食事についての研修
- 子どもの栄養状態のモニタリングと栄養不良の 子どもへの支援
- 学校と世帯における手洗い設備と衛生設備の 建設
- レジリエンス・食料と栄養の安全保障プロジェクト
 - 保護者が主体的に生計向上を行えるよう考え方 や行動を変革する研修の実施
 - 収入創出活動のための種子や家畜の提供 村落貯蓄グループの形成。
- 教育・ライフスキル*プロジェクト
- - 子どもの搾取を防ぎ、権利と保護について学ぶ キャンペーンの実施
 - 就学前教育の実施
 - 小学校低学年の子どもたちの基礎的な識字 能力を高める研修の実施
- スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト
 - 手紙や成長報告を通したチャイルドとの交流
 - チャイルドの定期的なモニタリング
 - 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

*ライフスキルとは、問題解決、対人関係、計画性など、生きて いく上で必要な知識・技術のこと。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL: 03-5334-5351

Eメール: dservice@worldvision.or.jp ホームページ: www. worldvision. ip

プログラム番号:RWA-190768